

森林整備と林業振興

(公財)東京都農林水産振興財団
森の事業課

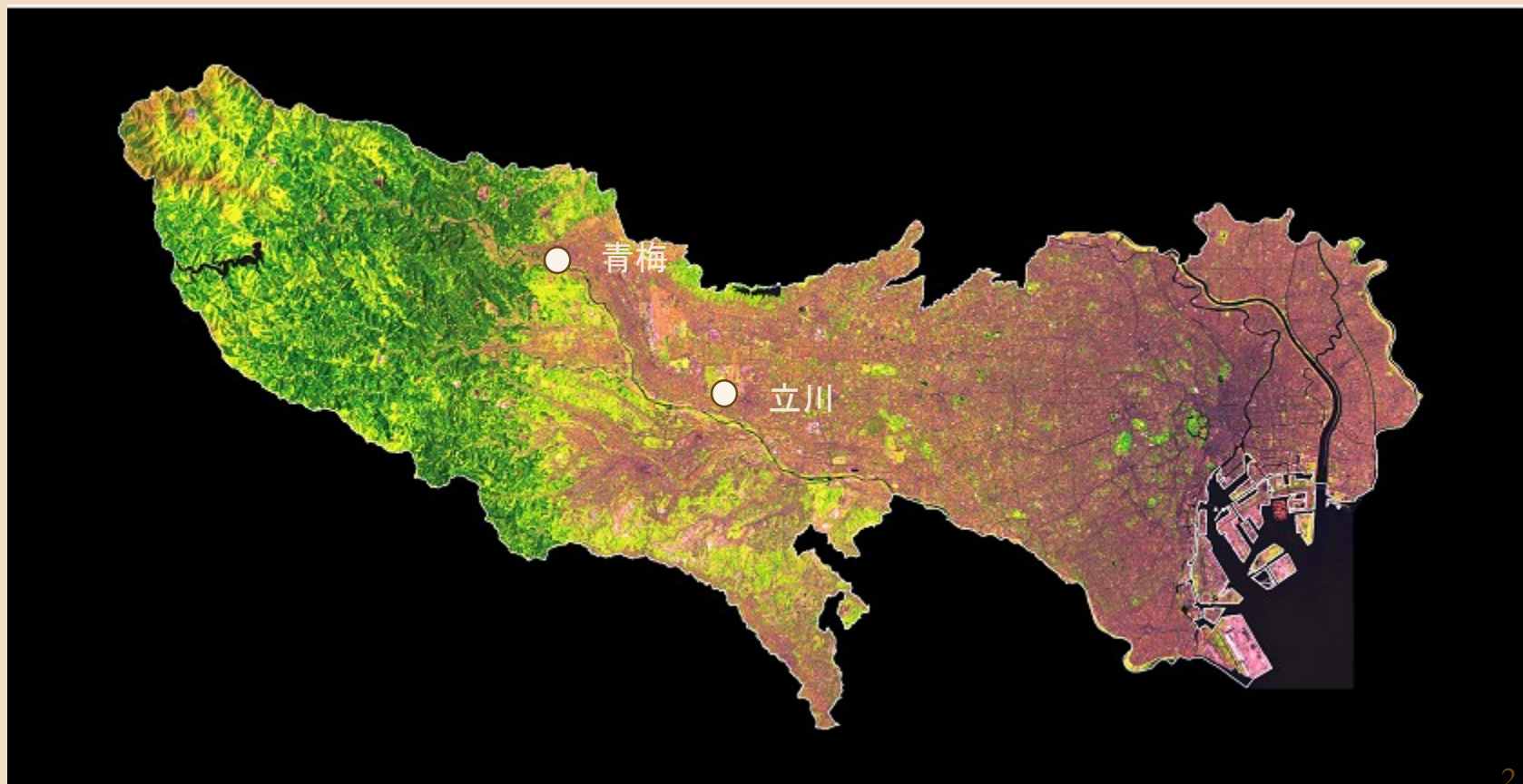


森の事業課長
石城 護

東京の森林の状況

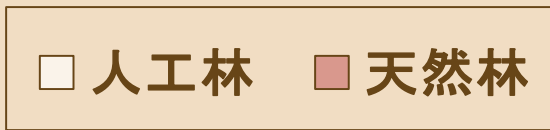
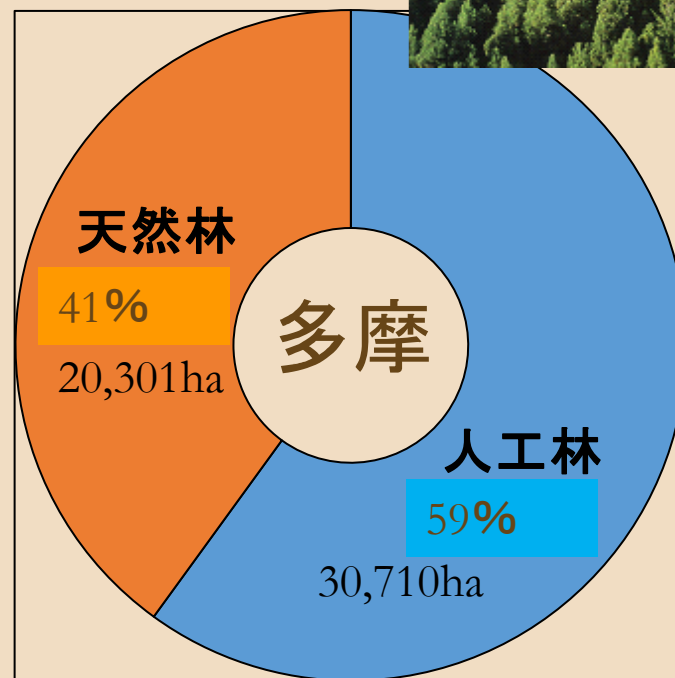
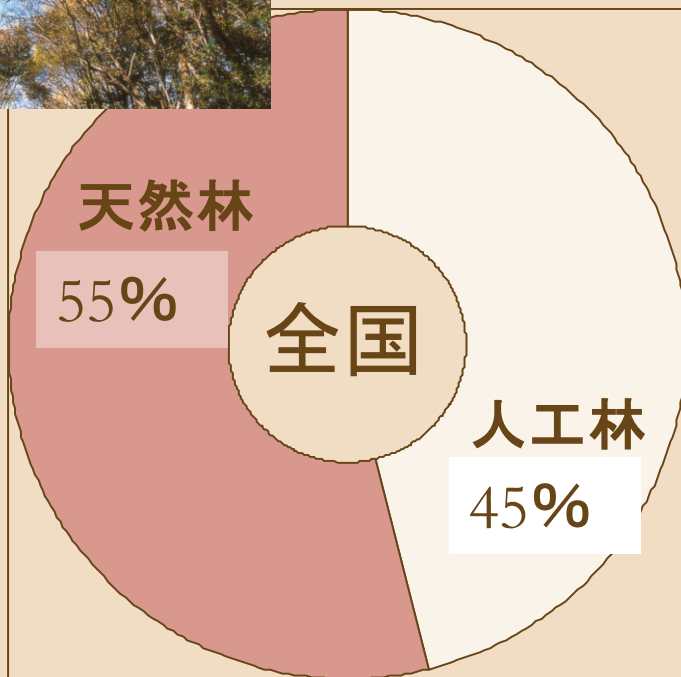
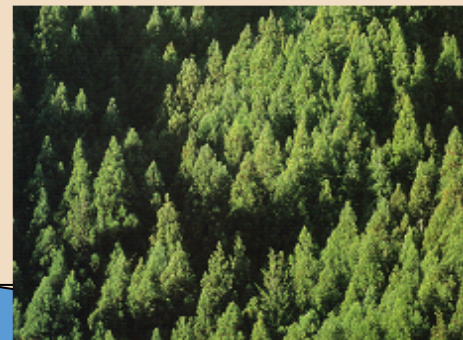
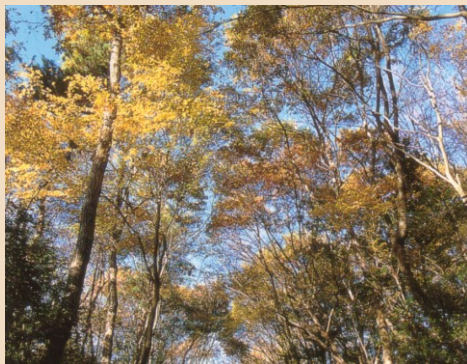
- ・都の総面積の約4割が森林
- ・日本の国土の3分の2が森林

森林面積	78,545ha
多摩地域	52,853ha
島嶼地域	25,692ha



東京の森林の状況

・人工林には、スギ・ヒノキが
植栽され林業を実施



森林の多面的機能

・森林は、木材生産以外にも多くの機能を持ち、都民にとっての貴重な財産

森林の多面的機能	公益的機能	環境保全機能	ア) 水源かん養 洪水緩和、水資源貯留、水量調節、水質浄化
			イ) 土砂災害防止／土壌保全 表面侵食防止、表層崩壊防止、その他土砂災害防止、防風
			ウ) 快適環境形成 気候緩和、大気浄化、快適生活環境形成（騒音防止）
			エ) 生物多様性保全 遺伝子保全、生物種保全、生態系保全
			オ) 地球環境保全 地球温暖化の緩和（二酸化炭素吸収）、地球の気候の安定
			カ) 保健・レクリエーション 療養、保養（散策、森林浴）、行楽、スポーツ
	保健休養・文化機能	キ) 教育文化 景観・風致、学習・教育、芸術、宗教・祭礼、伝統文化、地域性維持	
		物質生産機能	ク) 林産物生産 木材、きのこ・山菜、工業原料、工芸材料

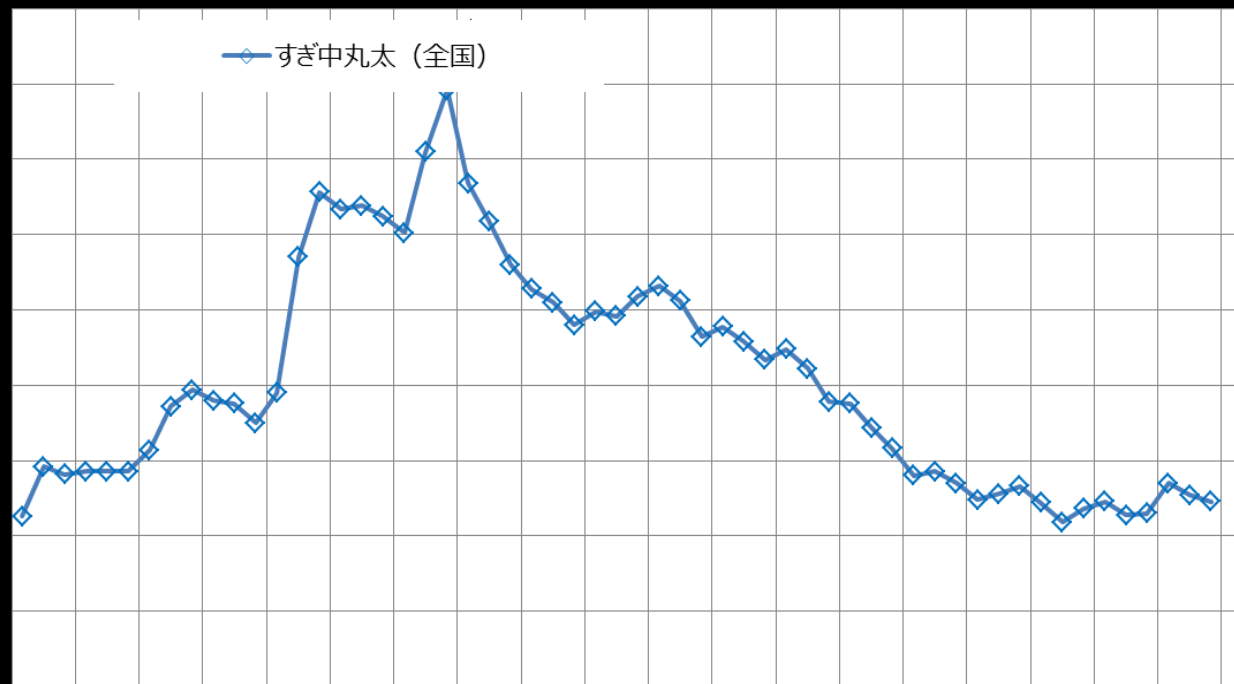
(参考：日本学術会議 地球環境・人間生活に関わる農業及び森林の多面的な機能の評価について)

林業経営の悪化

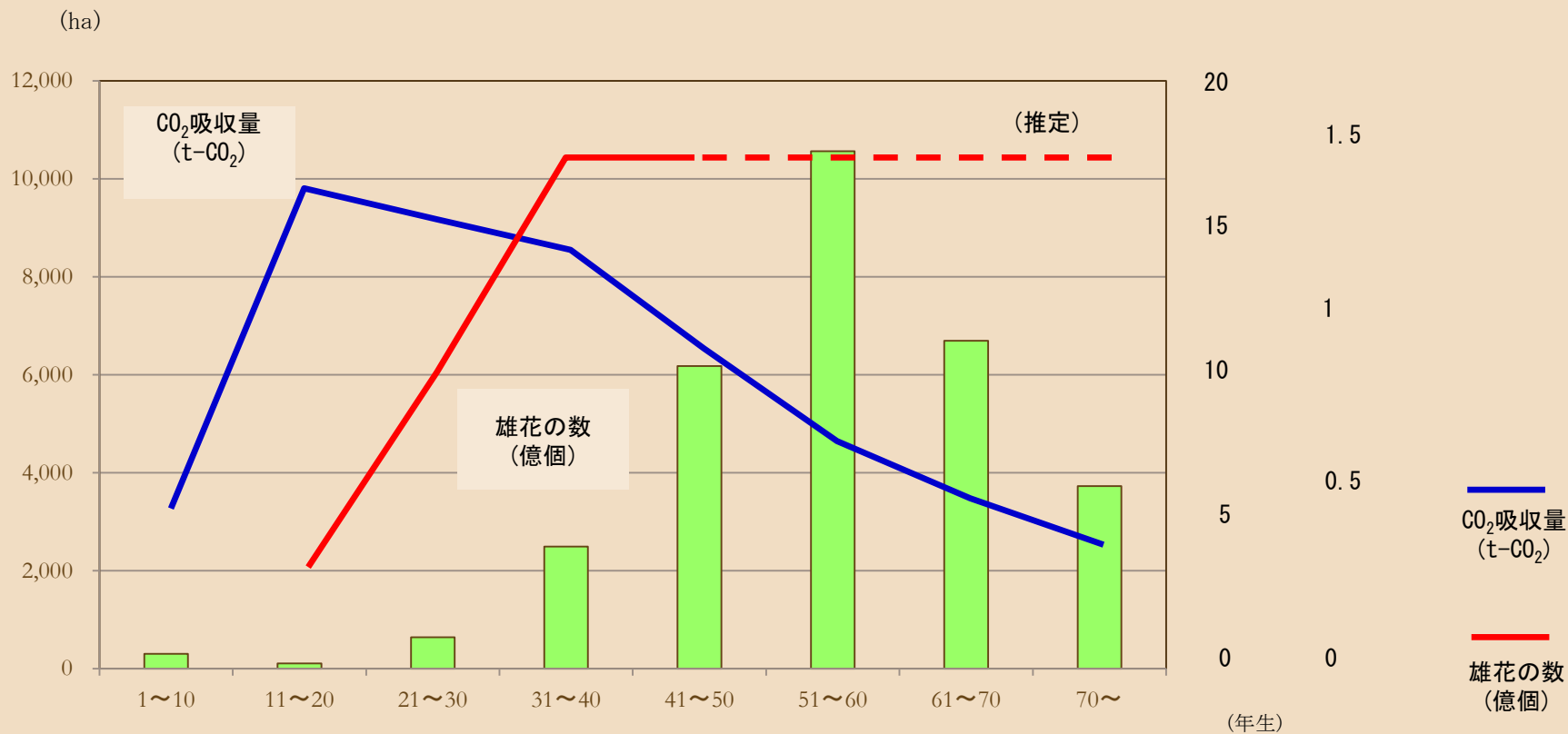
○長期的な木材価格の低迷 ○人件費の高騰

○森林の手入れ不足

○人工林の伐採が停滞



人工林の高年齢化



年齢別面積とhaあたりの「スギのCO₂吸収量」「雄花の数」

人工林の偏った林齢構成

- 安定した木材供給が困難
- 花粉飛散の増大
- 二酸化炭素吸収量の減少

森林循環のイメージ

・伐採、利用、植栽、保育という森林の循環を促進し、豊かな森林をつくる



財団の森林循環促進への取組

● 森林整備の促進

- ・森林の保育や間伐の実施
- ・スギ林等の伐採と花粉の少ない苗の植栽 ⇒花粉対策室

● 森林林業の普及啓発等

- ・体験学習の開催、森林・林業の情報発信
- ・花粉の少ない森づくり運動 ⇒花粉対策室、運動担当

● 林業労働力の確保育成

- ・研修会の開催や林業事業者の育成・設備改善の支援

● 多摩産材の利用拡大

- ・多摩産材情報センター
- ・多摩産材利用への助成

森林整備の推進

① 分収林事業

森林所有者との契約により、財団が間伐等の森林整備を実施し、伐採収益を所有者と財団が分収する事業

- ・ 二者分収造林(植栽から事業を開始) 13ha
- ・ 二者分収育林(間伐が必要な森林を契約) 148ha



森林整備の推進

② 都行造林事業

東京都が実施した分収林を管理

・ 間伐等の保育作業、境界管理等 820ha

御大典記念造林(S6~S15) 52ha

紀元2600年記念造林(S16~S28) 29ha

御成婚記念造林(S35~S49) 263ha

オリンピック記念造林(S41~S47) 134ha

多摩森林の育成事業 342ha

森林整備の推進

③ 区市町村・企業等との連携による森林づくり 区市町村・企業等の資金により森林整備を実施

・区市町村による森林づくり

二俣尾・武蔵野市民の森 (H13～)

奥多摩・武蔵野の森 (H16)

奥多摩・昭島市民の森 (H16～)

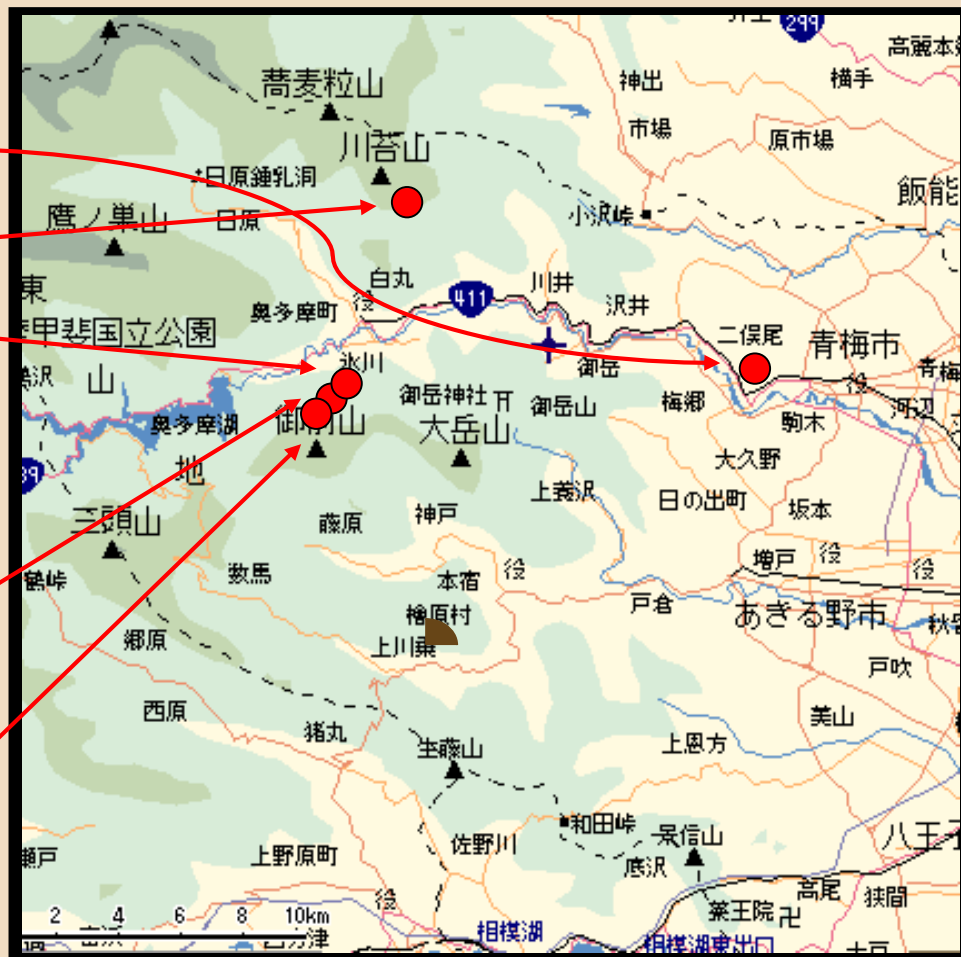
森林整備等に向けた
都内連携事業 (R5～)

・企業による森林づくり

航空電子グループの森 (H16～)

・募金による森林づくり

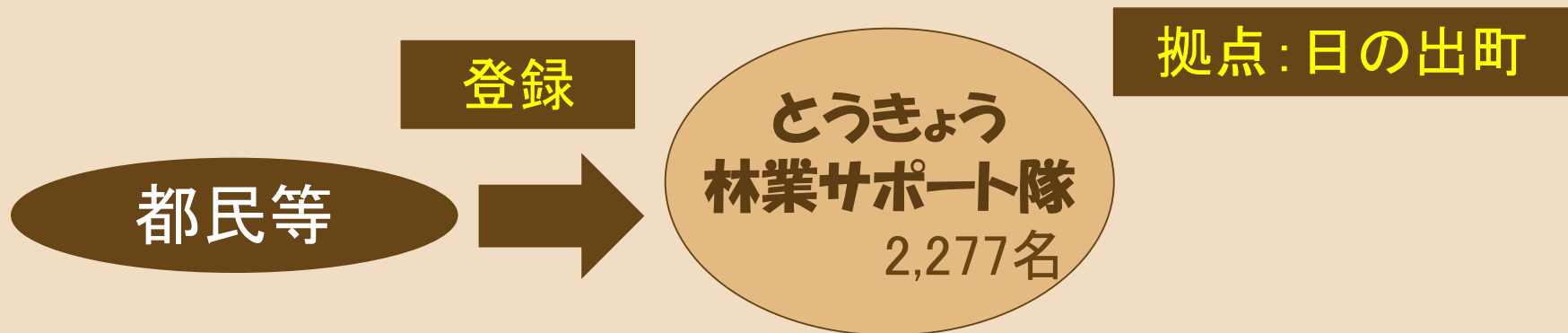
奥多摩共生の森 (H15～)



森林整備の推進

④ 東京林業サポート隊

ボランティア活動による森林整備



 とうきょう林業サポート隊



林業作業体験
技術トレーニング

水、金、土曜日開催
1回当たり12名

- 主伐事業地など
- 大刈、植栽、道づくり、下刈
- 間伐、除伐、枝打

普及啓発等(森林の総合利用)

体験学習等の開催

森林浴登山(年5回)



普及啓発等(森林の総合利用)

体験学習等の開催(森林ふれあい教室)

夏休み昆虫教室

野鳥観察



林業労働力の確保・育成等

● 「緑の雇用」 担い手確保支援事業（国受託）

目的：林業への就業と定着化

概要：就業ガイダンス、マッチング支援、トライアル雇用、フォレストワーカー（林業作業士）研修などを支援



○ 「緑の雇用」 事業

フォレストワーカー研修（1～3年目）

・OJT研修、集合研修

フォレストリーダー研修（5年以上）

フォレストマネージャー研修（10年以上）

林業労働力の確保・育成等

●林業労働力総合対策事業（都受託及び補助）

（1）林業技術者の確保・育成

ア 林業技術者の確保（都受託）

就業希望者に向けた求人情報等の発信

専用ホームページの運用→



イ 林業技術者の育成

○ 林業技術者の育成研修事業

- ・ 新規就労者（1～3年目）研修 【OJT研修、集合研修】
- ・ 中堅技術者（4年目以上）研修 【集合研修】

○ 技能向上研修

- ・ 集合研修型（森林認証研修、上級救急救命士研修など）
- ・ 個別指導型研修（作業現場にOJT講師の派遣）
- ・ 出向型（先進的な経営体等へ研修派遣）

林業労働力の確保・育成

(2) 林業経営体の強化

○ 経営基盤強化支援

- 経営の拡大・多角化の経費助成



森林の仕事ガイダンス

森林・林業に関心を持つ方を対象に
実施する説明・相談会

○ 雇用の維持・安定化支援

- 装備等の支給経費助成
- 福利厚生・キャリアアップ[°]の経費助成
- 指導情報支援等

(認定や就業相談等の窓口支援)

- 経営診断等経費助成 (中小企業診断士、
税理士等による経営診断)

林業労働力の確保・育成等

●伐採・搬出技術者育成事業

(東京トレーニングフォレスト“TTF”) (都受託)

- 架線研修や高性能林業機械等のOJT又は集合研修
・研修日数90日間、東京都森林組合に委託

- 林業架線作業主任者免許講習 (100時間講習)

●林業労働力就労安定事業 (基金)

- 蜂毒アレルギーのためのエピペン購入費の定額助成

林業労働力の確保・育成等

●林業機械化促進事業（都補助）

林業機械の購入・レンタルに係る経費の一部助成

（１）IoT等の先進技術を搭載した林業機械

ア 林業機械の購入またはリース時の物件費（認定事業体に限る）

補助率：9／10以内

イ 林業機械のレンタル料金

補助率：4／5以内

（２）上記以外の林業機械

ア 林業機械の購入またはリース時の物件費（認定事業体に限る）

補助率：2／3以内

イ 林業機械のレンタル料金

補助率：1／2以内

●林業先進技術導入事業（基金）

- 先進技術を搭載した林業機械を調達し、林業経営体に無償で貸出（令和5年4月より貸与開始）

タワーヤーダー



油圧式集材機



東京の木 多摩産材の利用拡大

- 利用者ニーズの提供
- 働きかけ
 - ・利用者ニーズとのコーディネート、マッチング
 - ・供給者の拡充

利用者

公共施設等工事
の受注者

- 設計事務所
- 建設業者
- 区市町村
など

- 什器メーカー
- 資材メーカー

相談

情報収集

多摩産材
情報
センター

業者情報・
製品情報の提供

売買契約

供給者

東京の木 多摩産材
の製品を供給する者

- 製材業者
- 森林組合
- 合板メーカー
など

- 什器メーカー
- 資材メーカー

東京の木 多摩産材利用拡大フェア



2023年11月9~10日
新宿NSビル



多摩産材の利用拡大

にぎわい施設で目立つ多摩産材推進事業

多くの都民が目にする民間施設等に
多摩産材を使用し木の良さをPR

多くの都民(年間5万人以上)が訪れる施設の木質化等に
係る経費を支援

○対象物 多摩産材を目立つ形で使った内装・外装の
木質化、什器の整備等

○補助率 1/2(下限1000万円～上限5000万円)

多摩産材の利用拡大

にぎわい施設で目立つ多摩産材推進事業



多摩信用金庫(立川市)
令和2年 3月竣工



BRANCH調布(調布市)
令和4年3月竣工

多摩産材の利用拡大

木の街並み創出事業

建築物の外壁や外構に国産木材や多摩産材の利用を進め普及と需要の拡大を図る。

民間建築物の外壁・外構に国産材(内3割多摩産材)を使用した場合に設置費を補助

○対象物 建築物の外壁や外構(木塀、門扉、パーゴラ、ベンチ、デッキ等で都民の目に触れる箇所)

○補助率 1/2(下限500万円～上限3000万円)

多摩産材の利用拡大

木の街並み創出事業



イオンタウン旗の台(品川区)
令和4年11月竣工



上智大学15号館(千代田区)
令和4年 4月竣工

多摩産材の利用拡大

中・大規模建築物の木造木質化支援事業

都市部での木材利用拡大のため
難易度の高い中・大規模建築物の
木造木質化を支援

都内の中大規模木造建築物設置に係る経費を支援

- 対象物 中・大規模の民間施設
- 補助額 工事支援上限5億円、設計支援上限5千万円
- 令和4年度事業拡充

多摩産材の利用拡大

中・大規模建築物の木造木質化支援事業



竹中育英会学生寮(練馬区)
令和5年9月竣工
※設計支援



H10芝公園(港区)
令和5年10月竣工
※設計支援

多摩産材の利用拡大

国産木材の魅力発信拠点 MOCTIONの運営

全国と連携して「木を使う活動(モクション)」を
ショールーム・WEBで盛り上げ中
『さあ、みんなでMOCTIONはじめよう!』



- 所在地 新宿パークタワー内
リビングデザインセンターOZONE 5F
- 木材活用に関する各種セミナー・ワークショップ等の実施
木材を使った活動や動画をWEBで紹介



都道府県の地域産材を使った日本地図



宮城県 展示



秋田県 展示

多摩産材の利用拡大

とうきょうの木 魅力発信拠点 TOKYO MOKUNAVIの運営



- 所在地 新宿パークタワー内リビングデザインセンターOZONE 7F
- 多摩産材製品の展示・事業者紹介、東京の森林・林業の紹介、ワークショップ・セミナーなどイベントの開催



ショールーム 木製フレーム内に製品を展示



ショールームでのワークショップ



多摩産材の利用拡大

木材利用ポイント事業

多摩産材を取扱う工務店等を増やし
多摩産材住宅の普及を図る

多摩産材の住宅の購入者及び多摩産材を使って住宅をリフォームした者に対し、東京特産物等と交換できるポイントを交付

- 対象物 多摩産材を4m³以上用いた新築
多摩産材を9m²以上用いたリフォーム(内装木質化)
- 交付上限 ゼロエミ新築:90万ポイント
非ゼロエミ新築:60万ポイント
リフォーム:30万ポイント